

エンジニアの聖地をふり返る

『マサチューセッツ工科大学』

コンピュータ業界の人に聖地はどこかと聞くと、UCB、Stanford、CMUなど米国の大学をあげる人が多い。優れたソフトウェアを生みだし、新しい技術を育ててきた環境は、聖地という呼び名にふさわしい。その中で忘れてはならないのが、MITことマサチューセッツ工科大学。これはその歴史を綴った本である。MITの学生の中にナード、ハッカーと呼ばれる人々の原型が見られる。ハッカーの解説に必ずといっていいほど現れる

TMRC（鉄道模型クラブ）の話はおもしろい。リレー回路で行っていた鉄道模型の列車の運行制御を60年代にコンピュータで制御するように試みることで、TMRCとコンピュータとの接点が生まれる。ハックという言葉自体、鉄道模型クラブで「仕かけを作って仲間を面白がらせる」意味で使われていたそうだ。のちに、コンピュータにのめり込んでいったクラブ員たちがプログラミングでの「驚異と畏怖を広めるためのちょっとした仕事」をもハックと言うようになり、「人生や仕事を茶化すおふざけ



屋」を意味するハッカーを自称していたそうだ。そのほかマーヴィン・ミンスキー、ニコラス・ネグロポント、リチャード・ファインマンといった著名人やメディア研究所なども押さえられており、マルチメディアを生み出した土壌を知ろうても参考になる。



テクノロジーと世界

菊地宏明 Hiroaki Kikutchi

モバイルのインフラ動向

『ワイヤレス・パーソナル・コミュニケーションズ』

IEEE（米国電気電子技術者協会）から出された無線通信のレポートである。おもに米国でのセルラーPCS（Personal Communications Services）、ページャー（日本でのポケットベル）、無線LANなどの無線を使ったテレコミュニケーションの現状を知ることができる。また、世界市場として、日本や香港などの極東やヨーロッパの状況も取り上げられ、一冊で世界的な動向を把握することができる。この本を読むと、携帯電話や

ポケットベルの急増、簡易携帯電話としてセルラーよりも小電力で基地局のサポートエリアが狭いが通話料が安くこれからは期待されるPHS（米国での同様のシステムはPCS）の出現と、多くの点において、日本は米国と似た状況に置かれていることがわかる。その中で語られる報告は、日本の場合にも多くが当てはまると思われ、一般的なビジネス書より内容が濃い。そのほかにも、セルラーやページャーの方式について、イリジウムやインマルサット-Pなどの移動体衛星通信サービス、PDA（Personal Digital Assistants）を中心にした移動体コンピューティング、または「セルラー電話の電磁波は体に悪いか」と盛りだくさんで、解説書数冊分の情報量がある。この本は入門書ではない。用語解説はほとんどないが、用語辞典を引きながらでも読む価値はある。



Ron Schneiderman 著
奥野芳啓訳
工業調査会発行
246頁 1957円
ISBN : 4-7693-5095-3

世界に受け入れられた商品

『世界商品の作り方』

日本発の商品が世界で評価され、生活に影響を与えた事例は近年多い。ニンテンドーキッズを生み出した家庭用ゲーム機やウォークマン、人気TVのパワーレンジャーなど。これらを世界商品と呼んで、開発者やプロデュースした人々にコンセプトや開発・ヒットの経緯を取材して書き記している。今までは、市場となる国や文化圏の嗜好に合わせていくつかの仕様を持つ商品が日本から生まれていた。世界商品は、部分的な言語のローカライズはあるものの、世界共通仕様で世界をターゲットにしており、これまでの海外向け商品と一線を画している。個人でホームページを公開するにしても、世界中

のインターネットピープルに向けて情報を発信するならば、世界商品の開発にも似た心がまえが必要になる。先達の話は有益だろう。たとえば、デザイナーの黒木靖夫氏は本書で次のように語っている。個性の発露の結果生み出されるモノを、日本では企業が組織として生み出そうとするあまり、組織のしがらみに縛られて個性を出すことができない。そしてインターネットを操る若い世代がその状況を超えるものと信じ、インターネットを会社という枠組みを持たずに個人が世界に対峙できる場であると。我々のパソコンの先につながっている世界の広さを改めて認識させられる。



アクロス編集室編
バベルコ出版発行
251頁 1600円
ISBN : 4-89194-451-X

インターネットに集まる東スポネタ?

『INTERNET INSIDER』

「東スポ」の愛称で親しまれているスポーツ紙「東京スポーツ」をご存じだろう。地方では「大スポ」(大阪スポーツ)「中スポ」(中京スポーツ)と名前が変わるようだ。この東スポに、世界の不思議な事件記事を掲載するページがある。海外の新聞の提携記事なのだが「宇宙人捕まる」とか「少女発見される」といった内容で、かつての人気TV「木曜スペシャル」のノリで毎週読者を楽しませてくれている。インターネットのニュースグループをあてもなくうろついていると、同じノリ不思議な投稿に巡り会うことがある。まじめな記事なのか、笑いのネタなのか、混乱しているうちに、



Ruffin Prevost 著
松尾よしこ 訳
ソフトバンク発行
275頁 1900円
ISBN : 4-89052-762-1

見ごとにはまってしまふ。真偽のほどはさておいて、それらやいてしまう内容をピックアップし、一冊の本にしてしまったのが本書である。「エルビスは生きている」「宇宙人はそばにいる」的な話から、ボエム、俳句までを集めて、ゴシップ好きなら楽しめる本になっている。この本を見れば、インターネットの内側に、変な投稿をする人たちがいっぱいいることがわかってもらえるはずだ。インターネットを知的な社交場と思っている人は多いだろうが、インターネットにはいまままで紹介されていない側面があることがわかるだろう。



Anthony Alles 著
設楽常巳 監訳
日経BP出版センター発行
190頁 1800円
ISBN : 4-8227-1010-6

『ATM インターネットワーキング』

次期ネットワークシステムを考えると必ず出てくるATM (Asynchronous Transfer Mode:非同期転送モード) ネットワーク。1995年3月のNetworld+Interop'95 (ラスベガス)のエンジニアリング・カンファレンスでの発表をまとめたのが本書である。著者はATMフォーラムの設立メンバーである米Cisco Systems社のATMプロダクトラインマネージャーであり、監訳者も日本シスコシステムズに所属している。つまり、ATMのプロが書いたネットワーク技術者のためのATM解説書なのだ。基本動作の説明から始まり、ルーティングプロトコル、既存

プロが解説する 高速通信技術

のLANプロトコルのネットワークレイヤーの packets を ATM で転送させる LAN エミュレーション、ATM のネイティブモードプロトコル、ATM のマルチプロトコル、WAN のインターネットワーキングと次々に解説されていく。なかでも、LAN エミュレーション、LAN エミュレーションなしに IP を転送させる IP over ATM、IP over ATM で冗長なルータホップにバイパスを通し、近道となるルートを見つけた NHRP は、古い ATM 解説書には掲載されていない新しいトピックである。ほとんどのページをレイヤーやプロトコルの説明に費やしているのだから、初心者にはかなり難しいが、ネットワーク技術者ならば、ATM が初めてでも、付録「ATM 技術の概要」から読んでいけばよい。

身近になったデジタル回線

『誰でもつなげるインターネット ISDN 接続編』

「誰でもつなげるインターネット」シリーズの最新刊。今回は ISDN でダイヤルアップ IP 接続する。対応パソコンはウィンドウズとマッキントッシュで、それぞれの接続用ソフトが付属の CD-ROM に入っている。さらに、NTT PC コミュニケーションズのインターネット接続サービス「InfoSphere」を1か月無料で使えるゲスト ID (1回20分まで電子メールアカウントなし) が申し込める。内容は、ISDN の導入ガイド、接続方法、アプリケー

ションの紹介からなる。導入に関しては、ISDN の高速性、安定性、経済性をわかりやすく説明しているが、一番知りたい接続方法では、モデムでの接続とほとんど変わらない非同期 38.4Kbps の手順にページを割き、わかりにくい同期 64Kbps の説明は3ページしかない。さらに、ウィンドウズでは「SURFING BOARD 64」、マッキントッシュでは「TimeLiner Internet64」という ISDN 拡張ボードを例に説明しているが、ソフトの部分は製品マニュアルを参照するように書かれている。アプリケーションの紹介も簡単なもの

で、紹介されたものは CD-ROM に収録されておらず、FTP サーバーから持ってくる必要がある。つまり、この本はインターネットをこれから始める人向けの最初の一冊ではない。ただ、InfoSphere の1か月無料 ID を目的に購入するなら 2800 円は安いと思う。



赤木順彦 著
NTT 出版発行
142頁 2800円
ISBN : 4-87188-407-4



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp